

令和7年度 3学期始業式

あけましておめでとうございます。本年もよろしくお願ひいたします。

今日、冬休みという港から、卒業式と修了式という最後の港へ向けて、3年生は44日間、1, 2年生は52日間の令和7年度最後の旅に出発します。大きな事故や災害もなく、3つの車には無縁で、こうして生徒や先生方と一緒に出発できることができ、とても嬉しく思います。

皆さんにとってこの冬休みはどのように過ごせたでしょうか？思い出に残る楽しい時間を過ごせた人、新しいことに挑戦した人、苦労した人、受験勉強でそれどころじゃないよという人もいることでしょう。どんな経験も、これから皆さんの成長に繋がる貴重な財産ですので、全て前向きにとらえ、それらの経験を成長への栄養としていってください。

ここで、クルーを代表して、小野島くんに3学期の豊富を話してもらいましょう。

さて、三中校長として、三中生徒並びに三中職員へ3学期に期待するのは2学期と同様、次の2つ。1つ目は「自分はできるという自信を持てるようになる」こと、2つ目は強い「絆」を作ること。

3年生、今が一番辛いときだと思います。毎日の勉強量と体調管理を両立させるとともに、穏やかに心をセルフコントロールしてください。入試勉強は、将来へ向けての学力の向上と精神的な成長が期待できます。それにより自分に自信が持てるようになり、あらゆる意味で強い自分を築くことができます。全校生徒及び全職員で、キミたちの進学を全力で応援しています。

2年生、もうすぐスキー教室という友情の絆を強く深

める行事がやってきます。スキーは嫌だなと思っている人も、トライしていくうちにだんだんと上達してくる自分に出会い、自分の可能性に自信がわいてくることでしょう。

1年生、「先輩」と呼ばれるようになる年です。これまでの行事や中学校生活の中で、伸ばしてきた学力・精神力・団結力を一層向上させ、自分に自信を持てる先輩へと自分を創っていって下さい。

全生徒及び職員の皆さん、毎日「ただ何となく楽しい」だけでは物足りなくありませんか?「毎日がつまらない」「毎日やる気が出ない」と思っている人はいませんか…?

今年は切り替えて、毎日が「充実して楽しい」ように自分からしていきましょう。「自分から」がポイントです。三中クルーは確かに元気で愉快な個性的集団です。その元気と愉快さと個性をさらにブラッシュアップしていきましょう。

自己の生き方や生活を見直し、よりよい自分を、よりよい学級・学年・学校・部活動を作っていきましょう。そのためには、私たちちは笑顔で前向きに協力し、尊重し合い、互いに感謝しながら成長し続けましょう。

結びに、日本では地震や集中豪雨の復興途中的地域、世界では戦争や内乱がある国など、安心・安全に生活が送れない方々もおられます。だからこそ、私たちちは今のこの状況に感謝し、一日一日を大切に充実して過ごしていくことが大切だと思います。

あと何十日間で目標とするそれぞれの港に到着したとき、楽しかった・成長した・チーム三中・三中ファミリーでよかったですと、全員が言える3学期の旅にしていくことを校長として期待し、各自が目指す目標の向こう側を掴むことが出来るよう、いつも応援しています。